

じちかい



会報 第 3 号
平成 21 年 1 月 1 日
西条市連合自治会

新年明けましておめでとうございます。
謹んで初春の御祝詞を申し上げますとともに、
皆様の御健勝と限りなく御清福を心からお祈り
申し上げます。

また、平素は、西条市連合自治会の活動に
対しまして、御理解と御協力を賜り厚くお礼申
上げます。

自治会は、地域の活性化のみならず災害に
対する取組みなど、あらためて組織の存在意義が
見直されてきており、少子高齢社会に伴う地域

福祉の向上や行政との協働のまちづくりの推進
のために、その必要性は確実に増していくもの
と考えています。

このような中、私たち自治会は、明るく住み
よいまちづくりのために、全力をあげて取り組
んでまいり所存でございますので、今後とも、一
層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し
上げまして新年の御挨拶といたします。

西条市連合自治会 会長 塩崎 武司

《平成 20 年度西条市連合自治会事業報告》

4月 7日	支部長会 ・理事会及び総会について	9月21日	西条市総合防災訓練 (西条北中)
4月12日	地域懇談会(西条北中校区)	9月25日	地域懇談会(西条南中校区)
4月22日	理事会 ・総会について	10月 7日	地域懇談会(小松中校区)
5月19日	西条市連合自治会総会 ・事業報告、決算報告 ・事業計画、予算 ・役員改選 ・会長表彰	10月30日	西条市連合自治会視察研修 (徳島県立防災センター外)
6月24日	理事会 ・愛媛県自治連合会総会について	31日	理事会
8月 1日	愛媛県自治連合会総会(西条市)	11月21日	・視察研修の報告について ・会報の作成について ・自治会活動の手引きについて
8月24日	西条市総合防災訓練 (丹原総合公園)	12月19日	会報作成
9月16日	理事会 ・市連合自治会視察研修について ・自治会加入促進について ・会報の作成について	《今後の事業予定》	
		1月	理事会
		2月	行政との懇談会
		3月	市議会傍聴

平成 20 年度 役員 名簿

役職名	氏 名	支部名	役職名	氏 名	支部名
会 長	塩 崎 武 司	西 条	理 事	高 橋 武 市	西 条
副会長	松 木 忠 司	東 予	理 事	齋 藤 正 史	西 条
副会長	桑 村 吉 久	丹 原	理 事	相 原 一 義	東 予
副会長	水 野 誘 次 郎	小 松	理 事	岩 井 義 記	東 予
会 計	松 本 頼 夫	西 条	理 事	山 路 弘 美	東 予
監 事	近 藤 巧	東 予	理 事	今 井 義 親	丹 原
監 事	越 智 正 雄	小 松	理 事	野 村 東 生	小 松
理 事	寺 田 幸 男	西 条			



総合防災訓練を実施(西条支部)

平成 20 年 9 月 21 日(日)市及び連合自治
会主催により、西条北中学校で南海地震を想
定した西条市総合防災訓練を実施しました。

当日は、消防機関や自衛隊などの指導によ
る実践的な各種訓練を行ったほか、国土交通
省や気象台、各種企業による体験・展示コー
ナーも設置され、災害発生時の対応能力の向
上を図ることができました。

今後も、地域住民が主役となった地域密着
型の実践的な訓練を開催し、地域防災力の強
化に努めていきたいと考えています。



環境美化活動を推進(東予支部)

永年に渡る環境美化活動の功績によって、今年
度、正法寺自治会が日本河川協会から河川功労者
表彰を受賞されました。

同自治会は、昭和 45 年から、地元を流れる大
明神川の清掃、草刈等の活動を行っており、県が
住民と連携した河川管理を行う「愛りパー・サ
ポーター」制度にも参画し、河川愛護思想の普及
等に努められています。

また、今年度、新たに、三津屋連合自治会が、
同制度に参画し、大曲川の清掃活動等を行うなど
環境美化活動の輪が広がっています。



視察研修を実施(丹原支部)

丹原支部では、平成 20 年 11 月 27 日(木)~28 日
(金)「福岡市民防災センター」において視察研
修を実施しました。

災害の模擬体験ということで、①強風体験、
②地震体験、③火災体験(避難体験)、④消火訓
練の体験研修と消防局職員による防災講話を受
けました。「いざというときは自分たちの身体
は自分たちで守らなければ」また、「地域防災
の主力になるのは自主防災組織である」という
認識が再確認できた研修となりました。



地域懇談会を開催(小松支部)

平成 20 年 10 月 7 日(火)に、石根公民館つ
ばきホールにおいて西条市連合自治会小松支部主
催の小松中学校区地域懇談会を開催しました。

懇談会には約 90 名の市民が参加し、伊藤市長
からの市政報告や小松支部から提出した「歴史的
文化財を生かした小松地域のまちづくり構想につ
いて」という議題に対して各担当部長から回答が
ありました。

皆さん、熱心に質疑に聞き入っており今後の地
域を考える良い機会になったようです。

◇編集後記◇

会報「じちかい」第 3 号をお届けします。

広く市民の皆様にお読みいただき、自治会活動について、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。
あわせて、この機会に、自治会未加入の皆様にも、ご加入いただきますようお願いいたします。

〈編集・編集委員〉西条市連合自治会 理事一同

(お問合せ) 西条市連合自治会事務局(西条市役所市民相談課内) TEL 0897-52-1463(直通)

— 出来ていますか？ 家庭での防災対策 —

防災対策の基本は、自助（住民一人ひとりが自分の命は自分で守る。）共助（地域住民が連携して町の安全はみんなで守る。）公助（行政が災害に強い地域の基盤整備を進める。）の3つであるといわれており、災害発生時には、各家庭、地域、行政が連携を取り合うことが大切です。

なかでも家庭の役割は大変重要です。家庭内の防災対策を十分に行っていれば、人的被害を著しく少なくすることができます。

日頃から各家庭で十分に話し合いながら防災対策を整えておきましょう。

【非常持出品の準備】

災害が起きますと、輸送活動に大きな支障が生じるため食料品などはお金があっても買うことはできません。

また、病院自体の被災やけが人が大量に発生することから、けがをしても病院ですぐに治療を受けることができなくなります。

このため、救援活動が受けられるまでの間、各家庭では家族構成を考えて食料や水を蓄えるとともに、救急医薬品を準備しておくことも必要です。

災害復旧までの数日間、最低3日間生活できるように準備しましょう。



食料	主 食：米、乾パン、インスタント食品など 副 食：漬物、梅干し、佃煮、缶詰など 調味料：みそ、しょうゆ、塩など
飲料水	1人につき1日3リットルの水を最低3日分 (その他、多目的に使えるよう風呂に水を入れておく)
救急医療薬	包帯、絆創膏、滅菌ガーゼ、三角巾、体温計、はさみ、ピンセット 傷薬、目薬、解熱剤、かぜ薬、常備薬など
非常持出品	携帯ラジオ、懐中電灯、乾電池、現金、貴重品、衣類、タオル ティッシュペーパーなど

※赤ちゃんのいる家庭では、ミルク、ほ乳瓶、離乳食、おむつ、着替えなどを用意しましょう。

【我家の安全をチェック】

阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊により多くの尊い生命が失われました。このような犠牲者を出さないために、専門家による住宅の耐震診断を受け、地震に備えましょう。

また、地震が起きますと家具が倒れ、物が落ちてけがをしたり外へ逃げる時の障害になります。これらは、家具を固定したり、家具の上に物を置かないなど、ちょっとした工夫で防げます。

家の中をチェックし、危険な箇所があれば安全対策を行います。



チェック項目

- ・ 寝室、幼児・お年寄り・病人のいる部屋にたくさんの家具を置いていないか。
- ・ 照明器具、額縁、吊り棚の物が落ちてこないか。
- ・ 食器棚などのガラスが割れて中のものが飛び出したり、2段、3段重ねの家具の連結部がはずれて倒れてこないか。
- ・ テレビや人形ケースなどを家具の上のせていないか。
- ・ バルコニー、ベランダの手すりなど落下しやすいつところに植木鉢を置いていないか。
- ・ 火元の付近に燃えやすいものはないか。
- ・ 玄関など外への避難通路が家具の転倒によりふさがれないか。



愛媛県自治連合会総会

期 日 平成20年8月1日
場 所 西 条 市

平成20年度愛媛県自治連合会総会が西条市で開催され西条市連合自治会から19名が参加しました。

総会では、事業報告及び事業計画等が審議承認され、来年度は、四国中央市で開催されることが決定しました。

また、愛媛県自治連合会への未加入市の加入促進について提案がなされ、今後、積極的に勧誘を行うことにしました。

引き続き、各市から提案された協議事項では、自治会の加入促進や活動状況、家庭ごみの有料化など自治会の課題について活発な研究討議が行われました。

なお、当日、自治会活動に功績のあった次の方々が、愛媛県自治連合会会長から表彰状を授与されました。

【愛媛県自治連合会表彰】

齋藤 正史（西条市連合自治会理事）
曾我 義一（小松支部理事）



西条市連合自治会視察研修

期 日 平成20年10月30日～31日
場 所 徳島県立防災センター外

西条市連合自治会では、徳島県防災センターでの防災研修と北淡震災記念公園（野島断層保存館）の現地視察を行いました。

徳島県防災センターは、平常時には防災に関する体験学習や研修の場として、災害時には防災ヘリコプターの緊急離着陸場となるなど災害対策の拠点となる施設で、今回の研修では地震体験、消火体験、煙体験、風雨体験や防災ガイダンスを通じて、災害に対する「備え」や「対応」を学習するとともに、南海地震の対応について西条市の防災データ等を使った具体的な説明を受けました。

また、北淡震災記念公園（野島断層保存館）では、実際の地震の被災現場を視察し、改めて地震の怖さ、地震に対する備えの大切さを痛感しました。

今回の研修は、当市が進めている地域防災力の向上をめざしていくうえで、大変有意義な視察研修となりました。

西 条 市 の 自 治 会 加 入 率 (平成20年8月1日現在)				
地 区 名	自治会数	総世帯数	自治会加入世帯数	自治会加入率 (%)
西 条	372	24,947	16,838	67.50
東 予	114	13,282	10,188	76.71
丹 原	31	5,191	4,162	80.18
小 松	27	3,842	3,156	82.14
西条市計	544	47,262	34,344	72.67

※ 近年、自治会加入率はやや減少傾向にあります。

自治会加入のご案内

自治会では、地域に住む人が、よりよい環境のもとで気軽に付き合い、充実した生活が出来るよう、自主的かつ自発的に共同活動を行ってまいります。

機能 (自治会組織の持つ機能は様々ですが一般的に主なものは次の3つの機能です。)

- ① 交通安全、防犯など地域の様々な問題を解決するための「問題対処機能」
- ② 近所の清掃や、集会所の整備といった活動を通じた「環境・施設維持機能」
- ③ 運動会などの地域行事を通じて人々の交流、親睦を図る「親睦機能」

入会方法

お近くの自治会長さんまたは自治会役員までご連絡ください。

自治会長名、連絡先等は事務局までお問い合わせください。